

事業所名

幡多希望の家医療福祉センター重症心身障害児（児童発  
達支援・放課後等デイサービス）

## 支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちは、利用者の人格を重んじ、如何に障害が重くとも人として成長・発達の可能性を信じ、その実現に努めます。</li> <li>・私たちは、家族的雰囲気大切に、笑顔を絶やさず、日々明るい生活を利用者と共に過ごします。</li> <li>・私たちは、第三者・利用者の心の声に、いつも謙虚に耳を傾け、日々の業務改善と資質の向上に努めます。</li> <li>・私たちは、この施設を地域の福祉資源として活かし、地域の発展に努めます。</li> </ul>			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活における基本的動作の獲得・向上及び集団生活に適応することができるような支援を行います</li> <li>・お子様の状態に合わせた、安心安全な医療の提供を行います</li> </ul>			
営業時間		9 時 0 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし 要相談
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<p>体調管理・体重測定（1/月）・必要に応じてDrの診察・モニター管理・酸素投与・吸引・医療機器等の管理・医療検査・必要に応じ他機関への紹介もいたします リハビリ（PT・OT・ST） 生活リズムや生活習慣の形成・発作時の対応・食事（経管栄養等）・排泄・起き上がりや歩行訓練等もいたします 落ち着いて集中できるような環境の設定・本人の状態によって、個別対応を行っています</p>			
	運動・感覚	<p>リハビリ（PT・OT・ST）・状態に応じた個別支援 歩行訓練・車いすの動作訓練・取り組み（ミュージックケア・風船バレー等）、施設敷地内散歩等を行い身体を動かす遊びや感覚を刺激する活動を提供します 屋外への外出もします</p>			
	認知・行動	<p>季節行事や、音楽・散歩・絵本・手遊び・絵を描く・制作活動等を通じ色や形、重さ柔らかさ等の感覚を養う支援をします リハビリ（PT・OT・ST） 活動の始まりや終わりには、本児の理解出来る方法で提示します</p>			
	言語 コミュニケーション	<p>利用者の表情や、動き等で本児の思いや感じ方を受け取り自己決定支援に取り組んでいます 本児の思いをくみ取り、言い換えを行い本児に返す・日頃の会話の中で、本児の思いを伝えたり相手の思いを返したりしながら他者とのやり取りの経験を行います お友達と関わる事で、相手を意識したりかわり方を学んでいきます リハビリ（PT・OT・ST）</p>			
	人間関係 社会性	<p>集団活動に参加する事で、同じ活動に参加し体験を共有し一体感を感じれる支援を提供します リハビリ（PT・OT・ST） 意志の表出を引き出す支援を行い、他者との関わりを持つ楽しさを感じれる様支援します</p>			
家族支援		送迎時や家との連絡ノートで保護者との情報の共有を図っていきます 家族からの相談や悩みに対するの助言を行います	移行支援	学校などへの情報共有を行います ライフステージに合わせた移行準備・カンファレンスへの参加を行います	
地域支援・地域連携		各関係機関（学校や保育園等、行政や他の児童発達支援・放課後等デイサービス・相談支援事業所など）との連携を図っていきます	職員の質の向上	施設内での義務研修（1/月）及び外部研修への参加 新人研修 Eラーニングを使用した各階層別研修体制	
主な行事等		<p>防災訓練（定められた回数）・地区合同訓練 季節行事（お正月・節分・ひな祭り・端午の節句・七夕・夏祭り・運動会・ハロウィン・クリスマス会） 希望の家祭など</p>			

事業所名

幡多希望の家医療福祉センター（発達障害児）

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちは、利用者の人格を重んじ、如何に障害が重くとも人として成長・発達の可能性を信じ、その実現に努めます。</li> <li>・私たちは、家族的雰囲気大切に、笑顔を絶やさず、日々明るい生活を利用者と共に過ごします。</li> <li>・私たちは、第三者・利用者の心の声に、いつも謙虚に耳を傾け、日々の業務改善と資質の向上に努めます。</li> <li>・私たちは、この施設を地域の福祉資源として活かし、地域の発展に努めます。</li> </ul>		
支援方針		将来自立し楽しく豊かな生活を送れるよう、保護者の方と協力し合って幅広く子供の発達を支援していきま 一人一人の発達の状況や、子供を取り巻く環境を把握し個々に応じた支援計画に基づいて援助します		
営業時間		9 時 30 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし 近隣の保育所への送迎のみ行っています
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	体温測定・体調観察 定期的に利用の調整及び管理・保育所や家庭との情報共有 生活に必要な基本的なスキルの習得に向けて、個々の児童の能力に合わせた支援を行い「自分で出来た」の力を育みます		
	運動・感覚	お子様の発達段階に合わせて個別・小集団の中で運動面や感覚面等を養う活動の提供を行います 感覚の過敏や鈍麻などのある子供さんに合わせた環境や支援内容を提供します		
	認知・行動	何を今からするのか、どこまでするのか等、お子様自身が理解し行動できる様な支援を行います。 お子様の得意や苦手を知り、こんな時どうすればよいのかをお子様の分かりやすい方法で伝えていく支援を行います		
	言語 コミュニケーション	日常のやり取りの中で、お子様からの発信する力を引き出し様々な場面でどう伝えたら良いのかを学習していきます 言葉以外の視覚的なツールの活用も併用し、お友達とのかかわり方・伝え方を体験しコミュニケーションの力を伸ばせるよう支援します		
	人間関係 社会性	まずは職員と遊びや活動を行い人との関わり方を経験し、徐々に友達との小集団の中で他者との接し方を学んでいける様にします お友達との活動と一緒にいる事を通して、人との関りの楽しさを感じれる様な支援を提供します		
家族支援		ご家族から相談がある時には、お話を伺いお子様の発達や困り事等についてお話させていただきます。ご家庭の中や、保育園等での対応方法等もお子様の状態によって変わるので、都度ご提案させていただきます 年中までのお子様に関しては、基本母子療育を行っていますが、年長以上は基本母子分離で療育を行い、活動内容は終了後に保護者にお伝えしています	移行支援	保育園への入園や、就学される際には、支援会を開催させていただきお子様の状態を引継ぎさせていただきます
地域支援・地域連携		保育園等や各関係機関と連携し、お子様や保護者様が安心した生活が送れるようサポートさせていただきます	職員の質の向上	施設内研修及び外部研修にも定期的に参加し、職員のスキルアップに努めています 受講した研修は、他職員へも伝達して全職員のスキルアップに繋げています
主な行事等		水遊び・七夕・ハロウィン・クリスマス等		

事業所名

幡多希望の家医療福祉センター（発達障害児）

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちは、利用者の人格を重んじ、如何に障害が重くとも人として成長・発達の可能性を信じ、その実現に努めます。</li> <li>・私たちは、家族的雰囲気大切に、笑顔絶やらず、日々明るい生活を利用者と共におくります。</li> <li>・私たちは、第三者・利用者の心の声に、いつも謙虚に耳を傾け、日々の業務改善と資質の向上に努めます。</li> <li>・私たちは、この施設を地域の福祉資源として活かし、地域の発展に努めます。</li> </ul>				
支援方針		将来自立し楽しく豊かな生活を送れるよう、保護者の方と協力し合って幅広く子供の発達を支援していきます 一人一人の発達の状況や、子供を取り巻く環境を把握し個々に応じた支援計画に基づいて援助します				
営業時間		通常 期休暇	（長 9(7) 時 30(30) 分から 18(18) 時 0(00) 分まで	送迎実施の有無	○あり なし	近隣の小学校・特別支援学校
		30				
本人支援	健康・生活	体温測定・日々の体調観察 本人の生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキルの獲得が身につくようお子様の状態よっての支援を提供します 様々な活動に対して、落ち着いて取り組めるような環境設定への配慮を行います				
	運動・感覚	運動や感覚に苦しさがあるお子様の特性を知り、補助的手段を活用していきます 姿勢や運動面・手先の使い方・動作方法など、基本的な技能の向上また身体能力の向上を目指し活動を取り入れていきます				
	認知・行動	個々の認知の特性について理解し、本人に分かる様な方法を用いて「こんなときどうする？」を共に考え実践する事で、様々な場面で適切な行動が習得できる様に生活や活動を行う中で具体的に学んでいきます お子様の自己肯定感を高める支援を行う事により、行動障害や二次障害の予防に努めます				
	言語 コミュニケーション	お子様を理解できるツールを活用し、他者へに伝える方法を学んでいきます 日々の関りの中でお子様の思いの引き出しを支援し、他者とのコミュニケーションの取り方、また状況に応じた方法や手段等を共に考え経験出来るような活動を提供します				
	人間関係 社会性	精神面の安定が図れるよう、のびのびと自分らしく他者と関わり合えるような環境を整え支援を提供します 集団活動や遊びの場面で人と関わる楽しさやルールを学び、社会性の発達を支援します				
家族支援		ご家族からの相談がある時は、お話を伺いながらお子様の発達や困った事等についてお話させていただきます。ご家庭の中や、学校等での対応方法等もお子様の状態によって違ってくるので、個別対応のご提案をさせていただきます。		移行支援	ライフステージの切り替えを見据えて将来の目標に向け、お子様とも話しながら必要なスキルを獲得できる様支援します 必要に応じて、各関係機関との連携に努めます	
地域支援・地域連携		学校や各関係機関と連携し、お子様や保護者様が安心して生活が送れるようサポートさせていただきます		職員の質の向上	施設内研修及び外部研修にも定期的に参加し、職員のスキルアップに努めています 受講した研修は、他職員へも伝達して全職員のスキルアップに繋げています	
主な行事等		水遊び・七夕・ハロウィン・クリスマス等				